

## 新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	剖検脳組織を用いた遺伝子解析による神経変性疾患および精神疾患の病態解明
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
新潟大学を含むブレインバンク施設とその他共同研究機関（国立精神・神経医療研究センター，愛知医科大学，東京都健康長寿医療センター，福祉村病院，岡山大学，慈圭病院，大阪大学，刀根山医療センター，東京都立神経病院，松沢病院，美原記念病院）において，ご遺族からの同意を得て病理解剖を行った症例のうち，遺伝子解析に同意をいただいた方を対象とします。	
③概要	
<p>神経変性疾患の多くは先天的要因と後天的要因が複合的に発症に関与する多因子性疾患です。神経変性疾患では，不溶化した異常タンパクが脳内に蓄積することにより神経細胞死が生じることが知られています。神経変性疾患の病態機序は解明されておらず，根本的な治療法は未開発である。本研究では，神経変性疾患および精神疾患の新たな病態機序の解明を目指し，神経病理学的に診断が確定した症例の剖検リソースを活用し，網羅的な遺伝子解析を行い，神経変性疾患や精神疾患の病態解明を進めます。日本ブレインバンクネット（JBBN [Japan Brain Bank Net] →<a href="https://www.jpbrain.net/">https://www.jpbrain.net/</a>）を中心とした国内のブレインバンク施設から凍結脳組織の提供を受け，網羅的な遺伝子解析（全エクソーム解析・全ゲノム解析），エピゲノム解析，遺伝子発現解析（バルク解析・シングルセル-核解析），並びにプロテオーム解析を実施します。</p>	
④申請番号	G2018-0034
⑤研究の目的・意義	ブレインバンクから提供される神経変性疾患の剖検脳組織を活用して，網羅的な遺伝子配列解析，遺伝子・タンパク発現解析を行うことにより新たな病態機序の解明を目指します。この解析により，治療標的となる分子を同定し，神経変性疾患の創薬シーズを同定します。
⑥研究期間	倫理委員会承認日～2029年03月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>剖検脳組織からゲノムDNA，RNA，タンパクを抽出し，全ゲノム解析，全エクソーム解析，エピゲノム解析，RNA シークエンス解析（バルク，及びシングルセル-核レベル），プロテオーム解析などの一連の解析を通じて，神経疾患の新たな病態解明を行います。ゲノムDNAを用いた一部の網羅的解析は，個人を識別することができないように匿名加工した状態で，サンプルをマクロジェン株式会社に送付し，遺伝子解析が行われます。研究データは，医学に広く役立てるために，特定の個人を識別することができないように匿名加工した状態で，共同研究者間で共同利用される場合や公的なデータベースに提供されることがあります。研究</p>

	<p>の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
<p>⑧利用または提供する情報の項目</p>	<p>神経病理学的所見，臨床情報（年齢，性別，症状など）</p>
<p>⑨利用の範囲</p>	<p>新潟大学脳研究所 宮下 哲典，原 範和，他田 真理，池内 健，柿田 明美          国立精神・神経医療研究センター/美原記念病院 高尾 昌樹，佐野 輝典          愛知医科大学 吉田 真理，岩崎 靖          松江医療センター 中島 健二，古和 久典          北海道大学 矢部 一郎          東名古屋病院 饗場 郁子          東京大学 中谷 明弘          大阪大学 村山 繁雄，望月 秀樹          東京都健康長寿医療センター 齋藤 祐子，村山 繁雄，森島 真帆          名古屋市立大学 赤津 裕康          福祉村病院 金田 大太          岡山大学・慈圭病院 横田 修，三木 知子，寺田 整司          鳥取大学 花島 律子，足立 正          刀根山医療センター 井上 貴美子，藤村 晴俊          東京都立神経病院 林 健太郎，小森 隆司          東京都医学総合研究所/松沢病院 河上 緒          国立長寿医療研究センター 里 直行，篠原 充          東京大学 富田 泰輔，堀 由紀子，高鳥 翔          名古屋市立大学 斉藤 貴志          東京大学・生命システム観測分野 菊地 正隆          国立精神・神経医療研究センター 橋本 唯史，間野 達雄          東京大学・神経病理学分野 山田 薫</p>
<p>⑩試料・情報の管理について責任を有する者</p>	<p>本院 医療情報部 部長 赤澤 宏平          新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター 宮下 哲典</p>
<p>⑪お問い合わせ先</p>	<p>本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等がございましたら，下記に御連絡をお願いします。          新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター 宮下 哲典          電話 025-227-2344, FAX 025-227-0793          E-mail: miyashi2020@bri.niigata-u.ac.jp</p>